

編集室

* 今月号では、小特集として「VDEC と LSI 設計研究・教育——LSI 設計試作のコモディティ化 20 年の歩みと今後——」を掲載しました。VDEC が設置されて今年で 20 周年を迎えます。当時、国際交流の仕事で参加していたインドネシアでのシンポジウムで、日本から参加した基調講演者が「これからは大学でも LSI を普通に設計して試作をする時代となったのだ」という話をされて、強烈な印象を受けたことを思い出します。文字どおりの全国共同利用施設として、VDEC を中心に拠点となる各地域の大学が協力し集積回路の研究・教育を強力に推進してきたことに対して、非常に感慨深く感じるとともに、未来に向けた更なる発展に期待をるところです。

* さて、皆様はどのように本誌をお読みでしょうか？ 目が疲れない、パラパラと目を通しやすい、など紙媒体ならではの利点もありますし、どこにでも持って歩ける、複数の端末から読み出せる、といった電子媒体ならではの特徴もあります。電子書籍が出始めの頃に

は、紙媒体の本をスキャンして電子化する、いわゆる「自炊」がはやりました。私も試してみたのですが、レイアウトが自由にならないために、画面サイズとの不整合が生じ、目が疲れたり、スクロールが大変だったり、思ったより不便です。PDF 配信の電子雑誌に対しても同じ不満を持っており、会員に公開されている本誌 PDF バージョンも同様と思っておりました。そんな中、本誌のスマートフォン、タブレットへのプッシュ配信サービスのトライアルが iOS を対象に実施されております。EPUB 版で配信されますので、画面サイズに合ったレイアウトで表示されます。PDF 画面を眺めるのとは異なり、非常に読みやすい画面ですので、皆様も是非お試し下さい。もうすぐ Android 版もリリースされる予定です。対象 OS を御利用でない場合には、図面や数式が崩れてしまいますが、PDF リーダのリフロー機能で雰囲気を楽しむことができます。私も Android 版を待ちつつ、最近はこの機能を使って会誌を読んでいます。

(編集理事 高田潤一)

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。本誌に掲載された著作物の複写を御希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。ただし、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター((社)学術著作権協会が社内利用目的の複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はございません。(社外頒布目的の複写については、許諾が必要です。)

<権利委託先> 一般社団法人学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 3F FAX [03] 3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託致しておりません。直接、下記へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内 TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659